



成田 眞澄（なりた ますみ）

東京都北区出身。

古風なイメージのある書道とはかけ離れた、明るくモダンな容姿とのギャップに、メディアでも話題を呼んでいる若手女流書道家である。

《経歴》

小学校1年生より、中央書道美術院にて書道始める。

「文字を書く魅力」に惹かれて書を学び続け、実力を伸ばし、1996年毎日学生書道・特選、2002年第34回現代臨書展・準特選など、数々の賞を受賞する。

この頃から音楽に合わせて、豪快に文字を書く「書道パフォーマンス」を各地で開催。また企業の商品タイトル揮毫など、書道家としても活躍するようになる。

書道こそ、自身のアイデンティティを表現する唯一の手段と捉え、師範を取ることを決意。

子供時代から長年書道の修行を積み重ねてきたが、さらに3年の徹底した修行を経て、2005年、弱冠19歳で文部科学省公認、中央書道美術院にて師範資格を取得した。

同時に、デザイン書道に特化した、インターネットショップ、「筆字屋」を開店。

女流書道家、成田真舟のとして活動を開始。

プレイステーション2「大神」やアサヒ「八年貯蔵梅酒」商品名など、多くの企業様や老舗デパートからの販促物揮毫や警視庁、郵便局ご依頼の書道パフォーマンス、歌手アリアナグランデさんの前でパフォーマンス書道を披露するなど、講演のオファーを多く受け、各地で開催する。

2006年、中央書道美術院を脱会して、独立。本名成田真澄として活動を始める。

「心を伝える書道」をテーマに、初心者から経験者までを対象にした、書道の通信教育学習を展開し。遠方の方や多忙で通学が困難な社会人の方でも学べる学習環境を提供することに尽力。

2007年 東京銀座にて成田真澄初個展「蝶」を開催し好評を博す。

その頃、多くの方々から書道教室開室のご要望をいただき、「書道の楽しさをさらに広めたい」という思いから、2008年、書道教室「真和会」を開校。多くの門下生を輩出し、現在は150人が学んでいる。

2010年 成田真澄・第2回個展「咲」、第1回書道教室「真和会展」

2015年第3回個展「凜」を東京銀座にて開催。

2011年 原哲夫氏「蒼天の拳」の題字揮毫。

2014年 第42回国際書道連盟展「秀作賞」受賞。

2016年 第44回国際書道連盟展「特選賞」受賞。

現在はデザイン書道家として、カルビーポテトチップスの商品ロゴやNHKドラマ『負けて勝つ〜戦後を創った男・吉田茂』「この先の道」題字、京楽パチンコ「新鬼武者」筆文字、NYタイムズスクエア東芝ビジョン Japanese countdownの筆文字担当など、企業様へハイクオリティな作品を提供し続ける傍ら、単なる商業的書道ではなく、女性ならではの感性を表現するアート書道、店舗名や商品に輝きを与える筆文字作品(ロゴ)、パフォーマンス書道を行っている。

フジテレビ「百識王」に出演、ジャニーズ Jr. 高田翔さん、山下翔央さんにデザイン書道指導をしたほかにも、加藤清史郎さんや吉高由里子さん、高須克弥さん、西原理恵子さんといった多くの著名人や芸能人に依頼され、書道指導を行っている。テレビや雑誌など、メディアでも多く取り上げられてお

り、ますます活躍の場を広げている。